

シルバーたいとう センターだより No.131

発行 公益社団法人台東区
シルバー人材センター
編集 総務・広報委員会
台東区小島 1-5-5
電話 3864-3338
FAX 3864-3383
アドレス <http://www.taito-sc.or.jp/>
メール taito@sjc.ne.jp
発行日 平成30年4月15日
会員数 972人(30年3月末日現在)



理事会だより

◎第九回理事会

(平成二十九年十二月二十六日書面による決議)

○審議事項

- (1) 新規入会について
- (2) 職員の給与改定の承認について

◎第十回理事会

(平成三十年一月二十三日開催)

○審議事項

- (1) 新規入会について
- 協議事項
 - (1) 役員賠償責任保険の更新について

○報告事項

- (1) 平成二十九年十一月・十二月分事業実施状況について
- (2) 東京都産業労働局事業補助金現地調査の結果について
- (3) 東京都生活文化局立入調査の結果について
- (4) 区監査の結果について

◎第十一回理事会

(平成三十年二月二十七日開催)

○審議事項

- (1) 新規入会について
 - (2) 特定費用準備資金等取扱規則について
- #### ○報告事項
- (1) 平成三十年一月分事業実施状況について
 - (2) 安全就業標語の応募状況及び推薦について

◎第十二回理事会

(平成三十年三月二十七日開催)

○審議事項

(1) 新規入会について

(2) 平成二十九年第三回補正予算について

(3) 資産取得資金の設定について

(4) 平成三十年度事業計画について

(5) 平成三十年度収支予算について

(6) 平成三十年度資金調達及び設備投資について

(7) 平成三十年度定時総会の開催について

(8) 平成三十年度理事会の開催日程について

(9) 平成三十年度入会説明会の開催日程について

(10) 新規入会の会費について

(11) 事務局長の新旧交代について

(12) 職員関係規程等の整備について

(13) 平成三十年度安全対策実施計画の策定について

○報告事項

(1) 平成三十年二月分事業実施状況について

委員会だより

◎第五回総務・広報委員会

(平成三十年三月十四日開催)

(1) センターだより四月号について

(2) 平成三十年度事業計画について

(3) 平成三十年度収支予算について

(4) 平成三十年度資金調達及び設備投資について

(5) 平成三十年度定時総会の日程について

(6) 平成三十年度理事会の日程について

(7) 平成三十年度入会説明会の開催日程について

(8) 新規入会の会費について

(9) 職員関係規程等の整備について

◎第四回安全管理委員会

(平成二十九年十二月十四日開催)

(1) 平成二十九年安全就業巡回指導の実施状況報告について

(2) 平成二十九年事故報告について

(3) 平成三十年度シルバー人材センター安全就業標語募集について

◎第五回安全管理委員会

(平成三十年三月二十日開催)

(1) 平成二十九年安全就業巡回指導の実施結果について

(2) 平成二十九年事故発生状況報告について

(3) 平成二十九年安全就業実施計画の実施報告について

(4) 平成二十九年安全対策実施計画の実施報告について

(5) 平成三十年度安全対策実施計画の策定について

(6) 平成三十年度安全就業標語の応募状況及び推薦について

平成三十年度の事業計画及び収支予算について

◎事業計画

当センターの平成三十年度の事業計画について、次のとおり、特徴を3点あげます。

①家事援助サービスの拡大

平成二十八年度に日常清掃、大掃除を中心にスタートした家事援助サービスは、平成二十九年では「食事の支度」、「子供の送迎」等を

追加して事業拡大をしました。平成三十一年度では、これをより一層推進して実績増を図ります。

②派遣事業の実施に向けた準備

・就業範囲の拡大、就業率の向上を図るため、平成三十一年度に派遣事業の実施に向けて準備を進めます。

・派遣事業の実施により、請負契約では困難な発注者のニーズに応じ、希望する会員の要望に応えていきます。

現在、都内では三十四センター(区部十七センター、市部二十四センター)が派遣事業の財団登録を、また二十六センター(区部六センター、市部二十センター)がその実績を出しております。

③安全対策の強化

・東京しごと財団の指導を受けて、当センターの「安全対策実施計画」に基づき、会員の安全就業対策を強化していきます。

◎収支予算

平成三十年度の当センターの事業予算規模は、四億二千三百九十六万七千円で、前年度と比べると四・三％の増となります。経常収益は、一千七百七十七千円の増、経常費用は一千三百七十七千円の増となっています。



平成30年度収支予算概要

科目	公益目的事業会計	法人会計	計
経常収益	404,719,000円	9,248,000円	413,967,000円
受託事業収益	330,963,000円	2,076,000円	333,039,000円
独自事業収益	1,320,000円	5,000円	1,325,000円
受取会費	750,000円	250,000円	1,000,000円
受取補助金等	71,372,000円	6,915,000円	78,287,000円
受取負担金収益	310,000円	0円	310,000円
特定資産運用益	2,000円	1,000円	3,000円
雑収益	2,000円	1,000円	3,000円
経常費用	404,719,000円	9,248,000円	413,967,000円
事業費	404,719,000円	0円	404,719,000円
管理費	0円	9,244,000円	9,244,000円
当期経常増減額	0円	0円	0円
当期一般正味財産増減額	225,000円	0円	225,000円
一般正味財産期首残高	42,095,610円	2,448,858円	44,544,468円
一般正味財産期末残高	42,320,610円	2,448,858円	44,769,468円

家事援助サービスの範囲を拡大しています

二十九年年度の家事援助サービスは、会員の就業実績が順調に伸びています。

平成二十八年六月から、スタートした家事援助サービスは、基礎研修やハウスクリーニング研修を受講した登録会員が就業しています。

二十九年年度では、継続的な日常清掃・大掃除などに就業された会員は、実人員 21人、延人員 262人、受注件数 26件、受託件数(月延) 71件と、順調に仕事が増えてきています。

新たにサービス範囲を、「食事の支度」や子どもの送迎などの「育児支援」等にも拡大して、サービスが必要なご家庭や方々に周知・広報してきました。

「育児支援」の実績は残念ながらまだですが、「食事の支度」については2件の受注がありま

した。

今後、さらに受け入れ体制の整備・充実をはかるため、登録会員の就業支援に役立つ実践的な研修等、準備しています。具体的な日程・内容は決まり次第、ご案内いたします。



三十年年度の安全対策実施計画を策定しました

就業会員の皆さんが、安全に就業にしてくださいよう、安全管理委員会では実施計画を策定しました。

〈本計画の主な特徴〉

・委員会の開催回数は、二十九年年度と同様年間五回の予定です。二十八年年度以前は年間三回でしたので、年間二回の増となります。

・施設訪問の巡回指導回数は、二十九年年度と同様に年間十二回の予定です。二十八年年度以前は年間九回でしたので、三回の増となります。また二十九年年度には、夜間受付等の施設も訪問し巡回指導を行いました。

・三十年度は、今まで実績がない施設も含めて、多くの施設を巡回訪問し、多くの会員とのヒアリングや発注者の意見も現場でお聞きし、今後の安全対策の一助にしたいと考えております。

安全就業の巡回指導を実施しました

平成29年度下半期の安全就業巡回指導の実績は表のとおりです。



回	実施日	施設名	担当委員	コメント
9	12.11 (月)	・馬道区民館 ・寿区民館	金子委員長 河野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・2館とも作業をてきぱきと遂行しており発注者からは高評価。 ・階段清掃時の転倒への注意喚起、窓吹きは別途業者対応等安全管理確認。 ・緊急連絡網や救急セットも確認。
10	1.15 (月)	・松が谷福祉会館 ・老人福祉センター (2施設とも夜間管理)	佐橋委員 小林委員	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策は、季節を問わず2施設ともしっかりと実施を確認。 ・夜間受付管理のため、利用者の入退館チェックや施錠等に十分注意を払い業務を遂行している。発注者からは業績良好との評価だった。 ・会員間のコミュニケーションは円滑・良好で、引き継ぎ等の問題はない。 ・緊急連絡網や救急セットも確認した。
11	2.9 (金)	・千束保健福祉センター ・台東区民会館 (2施設とも夜間管理)	難波委員 吉良委員	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設の場合、入所者・利用者の入退館チェック等が容易でないが、事故が起きないよう、よくやっているとの発注者の評価である。 ・駐輪場が地下併設で、利用者の苦情が厳しい場合もあるが、接遇がよくできていて大きな問題にはなっていない。ベテラン会員の高いスキルを感じた。 ・緊急連絡体制や救急セットを確認した。
12	3.9 (金)	・三ノ輪福祉センター ・台東デザイナーズビレッジ (2施設とも施設清)	吉川委員 小林委員	<ul style="list-style-type: none"> ・2施設とも施設面積が大きいのが、清掃作業は効率よく遂行出来ており、発注者の評価は高い。 ・一方、業務量が多く複数職場のためコミュニケーション等も良好であることが確認できた。 ・救急セット配置や緊急連絡網を確認した。

二十九年度 会員の事故発生状況

29年度の事故発生状況は、6月2件、9月1件、12月1件、1月1件、3月1件の6件でした。就業途上の交通事故も含めて、就業中に発生した事故原因は、ちよつとした不注意や注意力散漫が主な原因となっています。

また、就業前の体操を怠つて体が十分に動かないうちに、無理な姿勢・動きをしたことも原因の一つです。一人ひとり、「安全心得10ヶ条」をもう一度確認して、就業するよう、安全第一を心がけましょう。

「安全心得10ヶ条」

- ① 作業は、安全第一を心がけ、急いだりあてたりしないこと
- ② 器具類は、使用する前に必ず点検すること
- ③ 服装・履物は、作業に合った動き易いものにする
- ④ 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと
- ⑤ 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと
- ⑥ 作業現場は、常に整理整頓を心がけること
- ⑦ 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと
- ⑧ 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けること
- ⑨ 健康には常に注意し、良好な状態で就業すること
- ⑩ 仕事の前日は、十分睡眠をとるように心がけること

平成29年度 下半期事故発生報告

平成29年度下半期(9月～3月)に発生した事故発生状況は下表のとおり。

実施日	事故概要	けがの程度	備考
9月	区の配付物を配付するため、担当地域を歩いていた所、暑さのため意識が朦朧として転倒した。その際、お尻を打撲した。	・打撲挫傷(左) 通院1日 [手術:無、 後遺障害:無]	82歳 男性
12月	自宅から就業場所へ行く途中、事故発生交差点で歩行者用信号機が青になったので、横断歩道を自転車を押して渡り始めた所、右方向から赤信号を無視して直進してきた自動車にはねられた。	・右下肢骨折 入院30日間の見込 [手術:有、 後遺障害:無]	72歳 女性

実施日	事故概要	けがの程度	備考
1月	就業先から自転車で帰宅中、信号待ちのため、車道で停車し、歩道の縁石に足を下ろそうと思ったところ、縁石に足がかからずバランスを崩し、そのまま歩道側に転倒した。	・左下肢骨折 入院31日間の見込 [手術:有、 後遺障害:無]	70歳 男性
3月	就業時間終了後、就業先の自転車駐車場から帰宅する時、施設の階段を移動するための自転車用スロープに自転車を乗せ移動していた所、終了地点でバランスを崩し転倒した。	・左下肢創傷 通院10日の見込	82歳 男性

平成三十年度安全就業標語の応募作品をご紹介します

今年1月発行のセンターだより新年号で「安全就業標語」を募集したところ、1名の会員の方から1点の応募がありました。ありがとうございます。

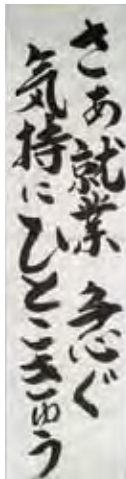
応募作品は、1月に開催された理事会で、東京しごと財団で募集している安全就業標語として推薦することを了承し、以下の作品を同財団に推薦いたしました。

◎谷口栄子さん

「さあ就業 急ぐ気持ちに

ひたひたきゆう」

会員の皆様には、就業中はもちろん、職場への行き帰りにおいても、けがや事故にあわないよう十分注意しながら、健康で楽しい就業をお願いします。



～河野理事～

安全就業



平成三十一年度定時総会を 開催します

定時総会は、シルバー人材センターを効率的かつ効果的に運営するための重要な会議です。平成三十一年度の日程は次のとおり。開催案内は、後日、会員の皆さまに郵送しますので、多くの会員の皆さまのご出席をお願いします。

◇日時 6月26日(火)午後2時から

◇会場 生涯学習センター ミレニアムホール

自転車保険「サイクル安心保険」 についてのお知らせ

昨今、就業の行き帰りの自転車事故が多発しています。このような状況を背景に今回、東京のごと財団から、自転車保険のお知らせがありました。

〈自転車保険の特徴〉

- ・加入年齢制限を設ける保険会社が多い中、この自転車保険には加入年齢制限がない。
- ・全日本交通安全協会の自転車会員に入会が必須条件。(シルバー会員の家族でも可)
- ・このサイクル安心保険に入れば、家族(同居の親族と別居の未婚の子)が補償対象となる。
- ・高額賠償判例を踏まえて、賠償限度額を一億円とした。

・年間掛金は1,230円

○自転車利用時の加害事故を想定して、そのリスクを自ら判断し、自ら手続きを行い、安心保

険に加入して下さい。

○通勤途上の相手への加害事故＝賠償損害は、既存のシルバー総合賠償保険では、対象外であります。

○センター事務局に本件保険の資料がありますので、必要な方はお越し下さい。

家事援助サービスについて

～佐橋勝枝理事～

2025年問題がメディアに取りざたされている昨今です。団塊の世代が、後期高齢者になり、介護・認知症等の問題が山積されています。

高齢者の方が、少しでも長い間済み慣れた地域・自宅で暮らしていきたいと希望があります。それには、受け身の生活ではなく、本人が積極的にこの問題に取り組み自助の義務があると思います。サービスの提供を受け、自分で出来ることは自分でするように心がけることが必要になってくるでしょう。

日常生活をする上にどんなことが必要でしょうか。調理・掃除・洗濯・買い物・ごみ出し・金銭管理・通院等たくさんあります。今まで、出来たことが、加齢や病気の後遺症・家庭環境が変わったために、だんだん出来なくなってきました。

「本人が一番辛く苦しいと思っているのではありませんか?」「老いたら子供たちに面倒をみてもらいますか?」「子供のいない人、身よりのない人はどうするのか?」子供達は働き盛りで、自分の家庭を守っていかなくてはなりません。親の介護で退職し、介護が終わったら自分の生活を考えなくてはならない、大変なことです。現在でも老々介護が増えています。

穏やか老後を過ごすにはどうすればいいのでしょうか?家族だけで生活を支えていくのは難しいと考えます。地域の社会資源・公的扶助の利用、誰かのほんの少し手伝いがあれば、自分で出来ることもあるでしょう。本人の残存能力をいかしながら、ご要望に沿って、寄り添いながら支えていくことが大切なのではないでしょうか。

家事援助サービスは、ご本人と2対1のサービスとなり、密室の中でのサービス問題が生じた時、問題がすり替えられることがあるので、注意が必要になってきます。自宅での掃除の方法・調理の味付けなどを行うのではなく、お客様に確認しながら、コミュニケーションを取りながら行っていく。問題が生じた時はすぐにセンターに連絡をとり、解決の糸口を探し出すことが大切だと思います。

報告・連絡・相談をしながら、よりよい支援を行われ、地域の高齢の方々が、住み慣れた家で生活出来るよう支え合いの気持ちを大切にしていきたいでしょう。

平成三十一年度 各種講座のご案内

毛筆筆耕、折り紙、パソコン講座の平成三十一年度の予定は、次のとおりです。

毎回、多くの会員が楽しく受講されています。興味のある方は、是非、お気軽にご参加ください。初めての方大歓迎。事務局まで連絡ください。



毛筆筆耕講習

開催日時	内容
30年4月10日(火) 午前	法人名、氏名(縦書)
午後	ひらがなの練習
5月8日(火) 午前	法人名、氏名(横書)
午後	カタカナ、数字、アルファベットの練習
6月12日(火) 午前	慶弔用語を書く
午後	上記を「のし袋」に書いて提出
7月10日(火) 午前	住所のけいこ
午後	「般若心経」を書く
8月	お休み(宿題「般若心経」)
9月11日(火) 午前	長封筒の宛書き「宛名が「般」「区内の2種類」
午後	長封筒に宛名を書いて提出
10月9日(火) 午前	三連、四連文字を書く
午後	「楷書」と「行書」を書く
11月13日(火) 午前	「揭示物」を書く
午後	「式次第」を書く
12月11日(火) 午前	卒業証書、賞状の名入れ
午後	卒業証書名入れの提出
31年1月	お休み
2月12日(火) 午前	手書きの名刺を書く
午後	手書き名刺を作成し提出
3月12日(火) 午前	賞状類 題字&用語書き
午後	賞状類 本文書きの練習

◇会場：小島社会教育館(ホール)
 ◇時間：各月第2火曜日 午前10時～12時
 午後1時～3時

注 汚れてもよい服装で、鉛筆、消しゴム、定規(30センチ)、小筆、小皿又は墨ソボを持参すること。
 〈小島社会教育館ホールの使用について〉
 ○筆、小皿を洗う場合は、男子トイレのモップ等の洗浄専用洗い場を使用すること。 ○ゴミは各自持ち帰ること。
 ○墨の汚れ等は拭き取り、床はモップをかけること。

明るく、楽しく、元気の源、 発展するシルバー折り紙塾

開催日	折り紙のテーマ
30年4月24日(火)	端午の節句
5月22日(火)	水族館
6月26日(火)	七夕
7月24日(火)	スカイツリー、花火
8月28日(火)	昆虫
9月25日(火)	菊の花
10月23日(火)	パンダ
11月27日(火)	クリスマスバージョン
12月18日(火)	千支
31年1月22日(火)	節分
2月26日(火)	お雛様
3月26日(火)	花づくし

◇会場：シルバー人材センター1階会議室
 ◇時間：(原則)第4火曜日、午前10時～午前12時
 (12月のみ第3火曜日)



パソコン講座

おおむね60歳以上の区民を対象に、パソコン講座をほぼ毎月開催します。パソコンの初級から中級程度を、シルバー人材センター会員の講師が懇切、丁寧にお教えします。募集内容、日時等は、広報「たいとう」でお知らせします。

◇会場 シルバー人材センター会議室
 ◇時間 午前10時～午前12時



平成30年度配分金支払日をお知らせします

平成31年	平成30年
1月15日(火)	4月16日(月)
2月15日(金)	5月15日(火)
3月15日(金)	6月15日(金)
	7月17日(火)
	8月15日(水)
	9月14日(金)
	10月15日(月)
	11月15日(木)
	12月17日(月)

会員のひろば



投稿コーナー

皆様からの投稿をお待ちしています。

撮影：藤川 貴さん



メジロ



上野公園



上野東照宮ぼたん苑



伊豆米